

米奥小だより

令和7年7月17日(木)

No.18

米奥小学校 校長 北添 忠

〇エッセイ教室

今年も5.6年学級においてエッセイ教室を行っています。年間5回行う予定で、その2回目を7月15日(火)に実施しました。

これは、課題に対して自分の考えをまとめたうえで文章にしていく過程を学習するものです。毎回違った課題が子どもたちに与えられ、子どもたちは課題に関連した言葉を書き出し、それを見ながら考えを短い文章にします。そして、最後に原稿用紙に自分の考えを書いていきます。この流れを50分間で行うのですが、5年生も6年生も全員が時間内に原稿用紙1枚程度のエッセイを書きあげます。

変化の激しい時代を生き抜くために必要なことの一つとして、自分の考えを言葉や文章で表現することがあげられています。面接やプレゼンにおいて課題をまとめ発表する力は

必要です。入試などにおいては、課題を読み取り解決し、文章として表現する力が必要です。そのため、日頃の授業において話し合い等の機会を多く取っています。エッセイ教室もその一つです。



2学期に残り3回の授業を予定しています。この授業を通して、児童が自分の考えを文章にすることに前向きになることを期待しているところです。

○校内水泳大会

7月16日（水）に校内水泳大会が行われました。今年は早い梅雨明けで、暑い日が続いていましたが、この日は曇りがちで風もあり、比較的過ごしやすい水泳大会となりました。約1か



月間の水泳の授業において、児童ひとりひとりが自分の今の泳ぐ力を少しでも高める努力を続けてきました。1,2年生は主に息継ぎを、4年生以上はそれぞれの泳ぎ方での泳ぐ



距離やスピードを伸ばすことに取り組みました。ひとりひとり今の泳力に違いはありますが、全員の泳ぐ力は伸びました。その成果を、

今回の水泳大会でそれぞれが披露しました。保護者の方々がたくさん見に来てくれ、子どもたちもいつも以上に頑張ったのではないかと見ていました。最後の自由時間では、子どもたちの笑顔と歓声がプールいっぱいに広がっていました。

間もなく夏休み。川や海などで水と親しむ機会があると思います。それが楽しい時間となるように、事故のないようにしていきましょう。